

「消防団員になって」

マイ★
オピニオン
意見・私見



私は今年度より、飯山市消防団第七分団一部に入団しました。又、来る6月26日に開催される飯山市ポンプ操法大会への出場選手として選抜され、只今練習に励んでいます。

地域に密着した防火活動を通して感じていることは、自らの手で防災から郷土を守ろうとする「郷土愛護精神」の基に、地域の先頭に立つて市民の方々と繋がっているのだなと思います。

前述したように、ポンプ操法大会では市内10分団から集まり技法を競います。私の所属する第七分団一部では、5年前に北信地区を代表し県大会出場を果たしており、伝説と実績があります。諸先輩方は温かな目で、時には厳しく指導頂いています。練習の合間には談笑したり、良い雰囲気楽しんで臨ませて

常盤地区 下水沢 高橋 良一

もらっています。選手間同士の息の合わせ方や、様々な規律を覚えたりと大変な部分もありますが、何よりも第七分団の代表として統一感を大事にし、大会に臨みたいと思います。私自身としても悔いの残らないよう、思い出に残るようなポンプ操法大会にしたいです。

最後に、地域住民の皆様には日頃の消防・防災活動に格別なるご協力、ご支援を賜り誠に有難うございます。

これからも地域の防災に尽くし、「奉仕の精神」を持ち、地域の皆様の生命、財産を守る活動を続けていく消防団でありたいです。

『人物紹介』

朝早く市場に出動し、夜は操法の練習に励んでいる高橋君です。とても郷土愛に満ちた青年なので、常盤の新しい力になることを心より期待しています。

常盤公民館 広報部長

田中 明仁

故郷（ふるさと）

礼讃

瑞穂小菅地区

吉原 和司



マイ★
オピニオン
意見・私見

昨年、42年ぶりに東京から生まれ育った飯山に越してきました。

故郷は、昔も今も変わらず美しく、道端の雑草一本一本にいたるまで心に染み込んできます。

変わったことといえば、やはり昔の賑わいがうそのように、過疎化が進み、廃屋や荒廃地が目立つようになつたことでしょう。

そんな移ろいゆく人間社会の変化を見透かすかのよう、新たな住民―あらゆる種類の野生動物が大挙してやってきて、堂々と村里に不法侵入、不法占拠し、人間様に取って代わろうかとの勢いです。

近くの空屋に住み着いているためきの夫婦は、人に動じる風もなく、日溜まりでのんびり昼寝です。この

新天地を、さぞ居心地良く住み易いと思つてのことでしょう。

一方、この村から夢を抱いて出ていった数多くの若者は、はたしてこのためき達に劣らず、その後、都会で幸せな人生を送っているだろうか。などと、思わず勝手な想像をしてしまいました。

ここ奥信濃は、日本有数の美しい四季の変化に富んだ自然に恵まれ、年間を通して見飽きることがありません。この贅沢な環境を満喫しながら、せいぜい長生きして、この村の「新旧住民による静かな攻防」の行末でも、とくと見させてもらいましよう。

ここで密やかに、しかし確実に進行している出来事は、我々（都会に住む人も含めて）に対して、「さあ、おまえはどうするんだ」と問いかけているようでもあります。

北信濃里山シンポジウム(5/22)

本州から消えたチョウ・飯山で発見！ **開催報告**



左から、丸山潔先生、須賀丈先生、井田秀行先生、中村寛志先生、田下昌志先生

絶滅危惧種のチョウ「オオルリシジミ」が市内の里山に生息していることがわかったことをきっかけに、希少動物の保護や里山の環境保全について市民の皆様とともに考えるシンポジウムが開催されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず120名もの方々が市公民館講堂に集まり、専門家による講演やパネルディスカッションに熱心に耳を傾ける姿が見られました。

また、このシンポジウムに先立ち、「北信濃の里山を保全活用する会（会長：井田秀行信州大学准教授）」が発足しました。お問い合わせ、ご入会は市公民館（電話62-3342）まで。

「いもやま自然探訪」(5/28)



＜関田峠にて＞

ふるさと館企画展
現地学習会開催報告

講師に高橋勸先生（元市文化財保護審議委員）をお迎えし、県指定天然記念物「神戸のイチョウ」、菜の花公園、関田峠から茶屋池周辺の植物を観察しました。茶屋池周辺は残雪のブナ林が美しく、参加者からもきれいな景色が見られてよかったとの声もありました。

小菅柱松保存会が文化財保護功労者表彰受賞

本年3月に国の重要無形民俗文化財に指定された「小菅の柱松行事」の保存団体である小菅柱松保存会（望月武会長）が、5月19日に県文化財保護協会から平成23年度文化財保護功労者表彰を受賞されました。飯山市にとっても貴重な文化財の保存に今後とも支援してまいります。

続 信越トレイルを歩こう

☆日時 7月31日（日）小雨決行

☆日程

午前8時 飯山市公民館集合～太田公民館 経由～午前9時 仏ヶ峰登山口出発～関田峠到着～飯山（午後4時解散予定）

☆コース

仏ヶ峰登山口～小沢峠～鍋倉山～関田峠

参考タイム 約7時間（昼食・休憩含）

歩行 距離 約8.2 km

☆移動方法

飯山市公民館からバス等で太田公民館を経由して、仏ヶ峰登山口へ行きます。

☆参加資格

小学4年生以上の飯山市民で完歩できる人（小学生は保護者同伴）

☆参加費

1,500円（ガイド料等含）〔当日受付にて〕

☆持ち物

昼食、飲み物、タオル、軍手、山歩きできる服装

☆安全対策

救急対応をしますが、イベント中に発生した事故については、応急処置のみとし、以降の責任は負いかねます。ただし、公民館保険は全員が対象（ケガのみ）となります。

参加者募集！



☆定員

30名【市公民館での受付定員です。】

（太田地区の方は太田公民館（☎65-4579）で受付をお願いします。）

☆その他

完歩者には、「信越トレイル（仏ヶ峰登山口～関田峠間）完歩証明書」を発行します。

☆申込み

6月23日（木）～7月8日（金）

（注）申込者が定員に達した時点で締め切ります

◆お問い合わせ・申込み先

飯山市総合学習センター（飯山市公民館）
☎62-3342